

令和7年3月吉日
駒の学び舎
世田谷区立駒沢中学校
校長 和田 直樹

令和7年度に向けた改善方策について

学校関係者評価委員会からの報告から、来年度に向けて以下の内容を重点にあげて改善してまいります。

- 1 生徒・保護者ともに調査回答率の改善に向けた取組
 - (1) 生徒の調査については、担任や学年所属教員が調査終了の最終確認を行う。
 - (2) 調査回答期間中に回答を促す通知を3回以上発出する。
 - (3) 学校だより、学年だよりで調査回答依頼の文章を盛り込む。
 - (4) 行事や地域のイベント時において校長が挨拶する際に、調査回答の依頼について話す。
- 2 家庭学習・課題に対して、生徒自身が自主的・積極的に取り組めるような対策
 - (1) デジタル教材を活用する。
 - (2) NIE教育を家庭内でも行う教材を工夫する。
 - (3) 反復練習できる課題を作成する。
 - (4) 単元内自由進度学習の内容を行う。
- 3 学校公開などを用いて保護者が普段の授業の様子を知る機会がさらに持てるようとする
 - (1) 学校ホームページで「いつでも来校可能」ということをPRする。
 - (2) 学校ホームページ等に授業内容に関することについても掲載する。